

平成18年度分

## 小学生（低学年）向き

### くちばし どれが一番りっぱ？

ビアンキ／文 田中 友子／訳 藪内 正幸／絵 福音館書店 2006年

なかなかえさの取れないヒタキは、他の鳥たちと自分の「くちばし」をくらべてみます。シメ、イスカ、タシギ、ペリカン。鳥たちに一列に並んでもらって、一番りっぱな「くちばし」を決めようとしたとたん、空から黒いものが・・・。

### くものすおやぶんとりものちょう

秋山 あゆ子／作 福音館書店 2005年

クモやアリやカブトムシなどの昆虫が町人姿で暮らす「虫の町」の捕り物帖。くものすおやぶんが、威勢のよい台詞とともにお菓子屋に入った盗人を追いかけます。犯人は捕まるのでしょうか。

### ワイズ・ブラウンの詩の絵本

マーガレット・ワイズ・ブラウン／詩 レナード・ワイスガード／絵 木坂 涼／訳 フレーベル館 2006年

ジージー、ぶーん、きーきー、カサコソなど、ねずみや蜂、豚や葉っぱ、いろいろな生き物のたてるいろいろな音が、絵本の中から聞こえてきます。自然の中を自由に生きる喜びが、みごとに表現された作品。おさえた緑の色合いの絵が魅力的です。

## 小学生（中学年）向き

### しらぎくさんのどんぐりパン

なかがわ ちひろ／作 理論社 2005年

林の奥のしらぎくさんの家には、ふさわしい持ち主を待っているたくさんの小物があります。人魚の栓のガラス瓶と青い小石のスカラベをもらった二人の子どもたちは、その小物によって不思議な物語の世界へと導かれていきます。

### 日本の材木 杉

ゆのき ようこ／文 阿部 伸二／絵 理論社 2006年

春先にはたくさんの花粉をまき散らして、人々を困らせる多くの杉。どうしてこんなにたくさんの杉が生えているのでしょうか。バスガイドの杉田杉子さんが、杉の特徴や使われ方について案内してくれます。

## ソフィーのねがい

ディック・キング＝スミス／作 ディヴィッド・パーキンズ／絵 石随 じゅん／訳 評論社  
2005年

7才のソフィーは、動物が大好きな女の子。夏休み、アルお婆さんの家にはじめて行ったソフィーは、大好きなポニーといっしょに一夏をすごしました。ますます、〈女牧場マン〉になりたい気持ちがふくらんで……。ソフィーのねがいはかなうのでしょうか。

### 小学生（高学年）向き

## 空色の地図

梨屋 アリエ／作 金の星社 2005年

グライダーに乗るという夢をかなえる、14歳の少女達の夏休みをみずみずしく描いた物語。臆病なくせにプライドの高い自分に傷つきながらも、一生懸命な少女の姿がリアルで共感できます。

## 川べのちいさなモグラ紳士

フィリパ・ピアス／作 猪熊 葉子／訳 岩波書店 2005年

足の骨を折って動けないフランクリンさんに頼まれて、エリザベスは、川べの丸太に座って本を朗読することになりました。すると、人間の言葉を話す不思議なモグラが現れて……。魔法をかけられたというそのモグラは、事のてん末を話し始めます。真の友情を問うファンタジー作品

## TSUNAMIをこえて

アチェ・フォトジャーナリストクラブ／写真 藤谷 健／文 ポプラ社 2006年

死者、行方不明者約17万人の大惨事になったスマトラ沖地震の被害と、人々の表情を撮影した写真集。災害の悲惨さと人々の苦しみがひしひしと伝わってきます。地震の後に津波がやってくることさえ知らなかったアチェの人々に、笑顔が戻る日はいつなのでしょう。

### 中学生向き

## 王への手紙 上・下

トンケ・ドラフト／作 西村 由美／訳 岩波書店 2005年

謎の老人から託された重要な手紙を隣国の王に届けるため、16歳のティウリは、騎士になる最後の試練の最中に規則を破り、外へと抜け出した。果たして無事に手紙を届けることができるのか。陰謀あり、友情ありのオランダの人気冒険小説。

## リゴーニ・ステルンの動物記

マーリオ・リゴーニ・ステルン／作 グザヴィエ・ドゥ・メーストル／画 志村 啓子／訳 福音館書店 2006年

戦闘中、極限状態の中で、動物の野生に触れ安らぎを得る物語など、戦争の記憶と自然との共生がテーマの19編の秀作が収められている。自然環境の破壊が進み、世界中に紛争が広がる中、人はどのような世界を望むのか、この作品は考えさせてくれる。

## 素数ゼミの謎

吉村 仁／著 石森 愛彦／絵 文芸春秋 2005年

日本のゼミは毎年出現する夏の風物詩ですが、アメリカのゼミは13年と17年の素数年周期に大発生するものようです。その周期の生まれた理由は氷河期にまでさかのぼるとか。また、アメリカの人がゼミを食べるといふのには驚かされます。